

平成28年度第2回宇都宮市視聴覚ライブラリー運営委員会会議録

1 日 時 平成29年2月23日(木) 午後2時～午後3時30分

2 場 所 宇都宮市立東図書館2階集会室

3 出席者

[委員] 野口京子委員, 野島忠夫委員, 田中芳浩委員, 宇賀神貴委員
小松慶子委員, 山口康夫委員, 徳原省市委員, 小林充佳委員

(欠席2名: 川島芳昭委員, 馬場伸裕委員)

[事務局] 視聴覚ライブラリー小松所長ほか3名

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴者 なし

6 議 事

(1) 報告事項

ア 平成28年度視聴覚ライブラリー利用状況について

イ 平成28年度視聴覚ライブラリー事業実績について

(2) 協議事項

ア 平成29年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)について

イ 平成29年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)について

7 発言の要旨

委員 長 : (1) 報告事項 ア「平成28年度視聴覚ライブラリー利用状況について」及びイ「平成28年度視聴覚ライブラリー事業実績について」は、関連がありますので事務局から、一括して説明をお願いいたします。

事 務 局 : 資料1・2に基づき一括して報告

委員 長 : ただいま、事務局から説明がありましたが、この件について何かご質問・ご意見はありますか。

宇賀神委員 : 「AVL うつのみや」に新着教材が掲載されていますように、DVDが計画的に購入されているため、ビデオディスクの貸出件数が739件と伸びにつながったということだと思います。

次に、視聴覚機材の貸出数で、中学校が平成27年度に比べて増えていません。それは、新規校が増えたのか、その他の要因なのか伺いたい。

次に、宇都宮市教育委員会だより第17号のアニバーサリーのコーナーに、視聴覚ライブラリー35周年の記事にスタジオが紹介されていたので、スタジオの利用件数について質問させていただきます。今年度は平成27年度と比べまして、20減となっていますが、さほどではないと思います。しかし、平成26年度から27年度の伸びと比較しますと、減少しているところですか。何かあったのでしょうか。

事務局：1点目ですが、ライブラリーが直接学校へ出向き、視聴覚機材を学校内で設営の支援をする機会の増加により、次の機会への貸出につながっているものと受け止めています。大規模校や2階建ての体育館を有する中学校では、お別れ会や卒業式などで、保護者の皆さんにもステージ上の生徒を見てもらおうとプロジェクターを複数台使用する学校が増えてきました。

次にスタジオ利用者の減少ですが、年明け1週間程利用されない期間がありました。新規の利用者、特に高校生が、文化祭に向けての練習や、1年生・2年生の利用者も増えています。また、5月に開催されるミヤギグに出演予定者の利用もあると思いますが、昨年度を若干下回る程度ではないかと予想しています。

野口委員：視聴覚機材の貸出数で、一般が昨年と比べまして、非常に大きく伸びています。何か理由があったのでしょうか。

また、視聴覚ライブラリーの新着教材は、授業に使えるものがたくさんあると思います。学校等への周知は、広報紙のほかに何か行っているのでしょうか。

事務局：保育園等の保護者会やスポーツ少年団等によるものです。特に3月の時期になりますと、卒園・卒団式等で利用されることが多いです。利用団体には視聴覚教育を目的として利用していただきたいということ。そして、制作されたDVDを視聴して、小学校や中学校へ行っても頑張ろうと思いを抱くように活用してほしい旨を伝えています。

次の新着教材については、ライブラリーのホームページのトピックスでお知らせしているほか、教育センターに依頼し、教育情報システムのトップページからライブラリーのホームページの新着教材へリンクできるよう1月末まで掲載していたところです。

宇賀神委員：新着教材以外にもライブラリーのホームページには、教材が掲載されているのでしょうか。

事務局：ライブラリーのホームページのメニュー「16ミリ・ビデオ検索」に16ミリ・DVD・8ミリと分類し、エクセルファイルで閲覧することができます。さらに、必要とする教材を検索し易いようにカテゴリーごとにも分けて掲載しています。

委員長：特にご質問等がなければ、次に(2)協議事項ア「平成29年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)について」及びイ「平成29年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)について」は、関連がありますので事務局から、一括して説明をお願いいたします。

事務局：資料3・4に基づき一括して報告

委員長：ただいま、事務局から説明がありましたが、この件について何かご質

問・ご意見はありますか。

野口委員：平成29年度視聴覚ライブラリー運営目標（案）2ページ目の(4)の学校巡回図書サービス事業による搬送は、学校としても助かっています。(3)の搬送業務の実施【拡充】についてですが、機材を学校まで届けていただけるといえることでしょうか。

事務局：直接、学校等へ視聴覚機材を届け、操作指導を行うということです。担当の先生も機材に明るい方ばかりでなく、その上、機材が重いということもありますので、直接使用する学校等の現場へ出向くことで、使用するケーブルや電源コード長さ、コンセントの場所も把握できます。併せて、操作指導を行なうことで、利用しやすい環境を整えられることで次の利用にもつながるとともに、担当の先生方の負担軽減にもなるものと考えています。

野口委員：機材が大きかったり、重かったりしますので、利用者としては大変助かると思います。

宇賀神委員：ただ今の関連で搬送業務の実施【拡充】については、非常に画期的なことではないかと思います。

ホームページを見ますと7000ルーメン1台と6000ルーメン1台のプロジェクターがあります。これを業者に借りるとかなり高額になります。プロジェクターを借りるところが増えると、同一日に重複して借りるところが増えてくることになりしますので、将来的にどう対応していくかも課題となるのではないのでしょうか。

また、4月からパソコンが変更になるとのことです。中学校でも、4月からタブレット型端末を4年間かけて導入するところですが、ライブラリーのパソコンはデスクトップ型となるとと思いますが、将来的には、タブレット型端末の導入を検討していただきたい。

最後に、宮っ子チャレンジウイークでは、大変お世話になりました。25校のうち、19校が参加されたとのこと。その中には高校生も含まれていると思いますが、改めてお礼を申し上げます。

事務局：一般的なプロジェクターの貸出は、3200ルーメン及び4000ルーメンの計9台を主にしています。大型のプロジェクターについては、映画会や大ホールなど特殊な場所と考えています。限られた台数の中で用途に応じて貸出をしております。

パソコンのリース更新は7月とし、Windows10のノート型のパソコンを予定しています。タブレット端末については、次の5年後の更新時期に検討いたします。

宮っ子チャレンジウイーク等については、19件の内訳は、中学校のほか、

インターンシップや先生方の研修も含まれています。16 ミリ映写機の操作体験を通して、5年後・10年後に地域等での活動などにつながれば良いと思っています。

田中委員：昨年夏、「宇都宮の化石」を制作された東川先生・小笠原先生に研修の場で発表していただきました。今年作品「宇都宮の星」の制作状況は、いかがでしょうか。

事務局：平成29年2月24日(金)栃木県総合教育センターにおいて表彰式が行われます。その後3月中旬ごろ、教育委員会事務局において視聴会を予定しています。

徳原委員：パソコン研修会の提案ですが、タブレット型の端末の研修会を開く予定はありませんか。

事務局：今のところ、タブレット型の端末の研修会は未定です。

委員長：ほかに質問等がなければ、平成29年度の「運営目標(案)」及び「事業計画(案)」について、原案どおり承認してよろしいか、お諮りいたします。

(異議なしの声)

それでは、本件について、原案どおり承認いたします。

委員長：続きまして(3)「委員提案事項」であります。委員の皆さまから、視聴覚ライブラリーの事業や運営等につきまして、どのようなことでも結構ですので、ご意見、ご提案がございましたら、ご発言をお願いします。

田中委員：学校に所蔵している古いVHSビデオの作品をどうすれば良いか、単純に破棄してしまっても良いのか、ライブラリーさんの方で引き取ることはできないのか、またはDVD化できないのか、その点をお聞きしたい。

事務局：学校が購入したVHSビデオ作品は、著作権の関係でDVD化することはできないと考えています。教材の処分や保管転換については、所管課と相談しながら事務手続きを行うことになるものと思います。

委員長：他にないようですので、次の4「その他」に移らせていただきます。委員の皆さま、何かございますか。

野口委員：視聴覚ライブラリーではイースタンピアノを所蔵していますが、個人としては宇都宮市内で制作されたことを語り継いでほしい。ピアノを弾く人もいなくなって処分に困っている人もいます。イースタンピアノの保存あるいは寄附の受入れとかで救えることはできないでしょうか。

事務局：70年代と80年代に生産されたイースタンピアノはあります。現在70年代に生産されたイースタンピアノは修理に出しています。引き続き、大切に維持管理してまいりたいと考えています。

寄附の受入れについては、所管課が窓口となり必要となれば、寄附受入の事務手続きに基づき、適所に配置されることとなると思います。

委員 長：事務局で何かございますか。

事 務 局：先ほど、16ミリフィルムの貸出件数が減少傾向にあることをご説明いたしました。16ミリフィルムは、大変高価な教材です。また、現在、フィルムと同様に映写機も製造されていないため、修理の際にも部品を調達するのが困難な状況です。しかしながら、視聴覚ライブラリーといたしましては、今後ともフィルム及び映写機の維持、管理、メンテナンスに努めてまいりますとともに、毎月の映画会等の機会に16ミリフィルムの良さも紹介してまいりたいと考えています。

委員 長：そのほかに何かありますか。

特に無いようですので、以上をもちまして、平成28年度第2回視聴覚ライブラリー運営委員会を閉会いたします。